米工通信 第396号 令和7年10月24日 鳥取県立米子工業高等学校 教務部情報教育担当

生成 AIとつくる未来のものづくリ!

最近、「生成 AI(せいせいエーアイ)」という言葉をニュースやインターネットでよく耳にしませんか?個人的に使ってみている人もいると思います。絵を描いたり、文章を作ったり、音楽まで作れてしまう、まるで魔法のような技術です。でも、このすごい技術、実は私たち工業高校で学ぶ「ものづくり」の世界とも、これから深く、深く、結びついていくんです!

AI と一緒に「アイデア」を生み出す時代へ

これまでの AI は、決められた作業が得意でした。しかし「生成 AI」を活用すれば、新しい「アイデア」や「デザイン」を生み出せます。例えば、「軽くて丈夫な部品に改良するには?」と AI に相談すれば、人間では思いつかないような新しい形を提案してくれます。単純に答えを教えてもらうのではなく、壁打ちのようにアイデアを AI にぶつけて、ブラッシュアップすることで、複雑な設計図の作成やプログラム作りもサポートしてくれるようになりました。そして、私たちはもっと創造的な作業に時間を使えるようになります。

「使う」のはキミたちだ!

「AI が進化したら、人間の仕事はなくなる?」と心配になるかもしれません。 でも、心配はいりません!AI はあくまで強力な「道具」であり、「パートナー」です。 AI がすごいデザインを提案しても、それが本当に正しいか、安全かを判断し、実際に「カタチ」に するのは、技術を学んだ人間です。本校で学ぶ CAD、プログラミング、材料や加工の知識…。それら全てが、この新しい AI という道具を「使いこなし」、未来の製品を生み出すための「最強の武器」になります。



忘れてはいけない大切なこと

もちろん、注意点もあります。AI の答えがいつも正しいとは限りません。誰かのマネ(著作権)になっていないかもチェックが必要です。大切なのは、AI の答えをうのみにせず、「本当にそうかな?」と自分の頭で考える力です。

さあ、未来を創り出そう!

生成 AI という新しいパートナーの登場で、これからの「ものづくり」は、もっとエキサイティングになります。

工業高校で学ぶみなさんの技術とAIの力が合わせれば、きっと誰も見たことがないような、ワクワクする未来を創り出せるはずです!

行事予定 10月28日(火)~30日(木): インターンシップ(2年)

週末の大会: 弓道部、ボート部、陸上部、ソフトテニス部、卓球部

